

一般社団法人ABJ様

2025/10/17

出版物海賊版サイト 調査報告書



株式会社 Photonic System Solutions

国立大学法人 電気通信大学 認定ベンチャー

1. 調査概要

株式会社Photonic System Solutionsは、一般社団法人ABJの依頼により、日本の出版物を扱う2025年6月時点の著作権侵害サイト（海賊版サイト）の調査を実施した。

調査目的：出版物海賊版サイトの被害実態を把握する

調査実施期間：2025年7月1日～8月31日

調査データ対象期間：2025年6月

調査対象サイト：日本の出版物を扱っている海賊版サイト

（対象となるコンテンツは漫画、ライトノベル、写真集など出版物全般）

調査対象サイトタイプ：下表の3種類に分類して調査を行った

表1：海賊版サイトタイプの定義

サイトタイプ	定 義
オンラインリーディング (Online Reading)	マンガ等出版物をサイト内で閲覧する機能を持つサイトで、コンテンツファイルは他のサーバーに存在することが多い
リーチサイト(Leech)	自サイト内にコンテンツファイルを持たず、他の海賊版サイトに誘導したり、他のサーバーのファイルをダウンロードさせるサイト
P2Pサイト(P2P)	ピア・トゥー・ピア方式を使って海賊版コンテンツをダウンロードするためのトレントファイルを提供するサイト

1. 調査概要

調査項目は以下のとおりである。

- 1) 出版物海賊版サイトリストの作成
- 2) サイトのトラフィック分析データ収集
- 3) サイトの構成情報の収集
- 4) サイトのトップ画面スクリーンショットの収集
- 5) サイトのインフラ情報収集
- 6) サイトデータ集計による全体把握
- 7) 海賊版サイトによるタダ読みされた金額の推定

データ収集にあたりサイト計測ツール、およびICANN lookup、Netcraft Site Reportなど一般的なツールを使用した。

2. 情報収集手順

調査に必要な情報は下記の手順で収集した。

(1)海賊版サイトの初期リスト

(株) SSW (ABJ業務委託先)より提供された海賊版サイトを初期リストとして使用

(2)海賊版サイト候補のトラフィックデータの収集 (サイト計測ツール)

初期リストにある全海賊版サイトの2025年6月のトラフィックデータを収集

(3)初期リストからの絞り込み

(2)で収集したトラフィックデータをもとに調査対象サイトを絞り込み

(4)「アニメとコミック」カテゴリーランキング上位サイトをリスト化 (サイト計測ツール)

追加候補として2025年6月の訪問数ランキング上位サイトデータを収集

(5)海賊版サイトの基礎データ収集(目視確認)

サイト名、サイトタイプ、サイトの状態、使用言語、日本の作品の有無、広告の有無を目視確認
サイトのトップページのスクリーンショットを収集

(6)海賊版サイトのトラフィックデータ収集 (サイト計測ツール)

(5)で絞り込まれた海賊版サイトについて

2025年6月トラフィックデータ (Worldwide及び日本)、国別訪問情報、チャンネル別情報を収集

(7)海賊版サイトのインフラ情報収集 (ICANN lookup/ Netcraft)

レジストラ (ICANN lookupを利用)、NetBlock Owner (Netcraftを利用)を収集

3. 情報収集手順詳細：調査対象サイトの絞り込み

調査手順について詳細を説明する。

(1)海賊版サイトの初期リスト

(株)SSWより提供された出版物海賊版サイトリストのサイト数は全3339サイトで、6月中に閲覧が可能なサイトは1192サイト、過去に閉鎖が確認されたサイトは2147サイトであった。
このリストを調査の初期リストとして使用した。

初期リストには、海賊版サイトのURLの他、
サイト発見日、サイト名、状態、分類、言語、閲覧国、作品タイトル、広告の有無、サイト発見時のURLなどの情報が記載されており、本調査を行う上で参考とした。

調査の前処理として、URLの正規化（例：https://www.〇〇〇.net→ 〇〇〇.net）及び重複URLの除外を行った。
重複除外後の全サイト数は、3056サイトであった。

今回の調査では、過去に閉鎖が確認されたサイトの復活の可能性も考慮し、重複除外後の全サイトのトラフィックデータ取得を試み、リストの作成を進めた。

(2)海賊版サイト候補のトラフィックデータの収集（サイト計測ツール）

初期リストの3056サイトのトラフィックデータをサイト計測ツールを使用して収集した。
2025年6月のWorldwide（全世界からの訪問情報）の月間訪問数、平均滞在時間、直帰率等のデータをサイト計測ツールのGUIを使用して収集した。

3. 情報収集手順詳細：調査対象サイトの絞り込み

(3)初期リストからの絞り込み

(2)にて収集したデータを用いて、(1)の初期リストから調査対象サイトを絞り込んだ。

初期リストには多くの閉鎖サイトが含まれており、サイト計測ツールで結果が取得できないサイトが1773サイトあった。

さらには、データが取得できても、平均滞在時間が0であったサイトが197含まれていた。

今回の調査はサイトへの訪問状況を基に被害実態を把握することが目的のため、以下のサイトを調査対象外とした。

- ・サイト計測ツールにてトラフィックデータが取得できないサイト
- ・平均滞在時間が0のサイト

さらに、SSWリストにて閉鎖が確認されていたサイト及び発見時URLについては、復活の可能性が高いサイトのみを調査対象とするため以下の条件により、調査対象を絞り込んだ。

- ・月間訪問数が1万以上かつ平均滞在時間が15秒以上

その結果、942サイトが調査候補として残った。

以下にサイトの抽出推移を示す。

表2：調査対象サイト絞り込み推移

条件	追加サイト数	除外サイト数	候補サイト数
初期リストから重複URLを除外	3339	283	3056
サイト計測ツールのデータ収集可能なサイトに絞る		1773	1283
平均滞在時間が0秒のサイトを除外		197	1086
過去に閉鎖と確認されたサイトについて、月間訪問数1万以上かつ平均滞在時間15秒以上のサイトのみに絞る		198	888
発見時URLについて、月間訪問数1万以上かつ平均滞在時間15秒以上のサイトを追加	54		942

3. 情報収集手順詳細：調査対象サイトの決定

(4)「アニメとコミック」カテゴリーランキング上位サイトをリスト化（サイト計測ツール）

サイト計測ツール内のウェブサイトランキング機能を活用して、出版物海賊版サイトの発見を試みた。

「アニメとコミック」カテゴリーにて、2025年6月のWorldwideランキング及びJapanランキングそれぞれ上位1000サイトを取得し、例えばドメイン名にmangaという文字列が含まれているなど、出版物に関連があると想像されるサイトを抽出し、(3)のリストに追加して、調査対象海賊版候補リストとした。

(5)海賊版サイトの基礎データ収集(目視確認)

海賊版サイト候補にアクセスして目視により、以下の基礎データを収集した。

- 出版物海賊版サイトか否か
- サイト名
- サイトタイプ：表1を参照
- サイトの状態：表3を参照
- 使用言語：
- 日本の作品の有無
- 掲載作品数
- 広告の有無

通常のアクセスでは閲覧できない場合は、シンガポールのプロキシを経由して閲覧を試みた。

表3にサイトの状態の分類を示す。

日本、シンガポールともに閲覧不可の場合、Wayback Machineなどの魚拓サイトを使用して、6月時点でのサイトの状態を確認した。

表3：サイトの閲覧状態の分類

サイトの状態	説明
可	日本から閲覧可能
不可（SG可）	日本からの閲覧はできないが、シンガポール経由であれば閲覧可能
不可	日本、シンガポールともに閲覧不可／閉鎖のお知らせも含む
リダイレクト	アクセスすると別のURLの海賊版サイトに自動転送される

さらに、各サイトのトップページのスクリーンショットを収集した。

この目視確認により、調査対象として**981**の出版物海賊版サイトがリストアップされた。

3. 情報収集手順詳細：トラフィックデータ収集

(6)海賊版サイトのトラフィックデータの収集（サイト計測ツール）

サイト計測ツールのウェブサイト分析機能を使用して、(5)でリストアップした海賊版サイトのトラフィックデータの収集を行った。以下のトラフィック基礎データは300サイト分を一括して取得する機能を利用し、Worldwide及びJapanそれぞれのデータを取得した。

- 月間セッション数
- 月間ユニーク訪問者数
- デスクトップのシェア
- モバイルのシェア
- 平均滞在時間
- 1 訪問あたりのPV
- 直帰率
- アドセンス

さらに各サイトに対して「上位の国」にて、そのサイトへの訪問が確認された国の名前、トラフィックシェア、平均滞在時間等の基礎データを全て取得した。

加えて、「チャンネル別トラフィック概要」より、各サイトに対して下記のチャンネルからの訪問割合を取得した。

- ダイレクト：URLを直接入力、ブックマークなどからの訪問
- オーガニック：検索エンジンの自然検索経由
- 有料：検索広告（リスティング広告）経由
- リファラル：他のWebサイトのリンクからの訪問
- ディスプレイ広告：バナー広告・ディスプレイ広告経由
- ソーシャルメディア：SNS経由
- メール：メール経由

3. 情報収集手順詳細：サイトのインフラ情報収集

(7)海賊版サイトのインフラ情報収集 (ICANN lookup/ Netcraft)

ICANN lookupを使用して海賊版サイトのレジストラ情報を収集した。

レジストラとは、ユーザーがドメインを取得・利用できるように手続きを代行する登録業者で、レジストリが持つドメインの公式データベースに対する入り口の役割を果たす。

さらに、Netcraftを使用して海賊版サイトのNetblock Owner情報を収集した。

Netblock Ownerとは、インターネット上で割り当てられた特定の IPアドレス帯(ネットブロック)の管理権限を持つ組織や事業者を指す。具体的には、ISPやデータセンター事業者、クラウドサービス事業者など。

ただし、全てのサイトについてこれらの情報が取得できるわけではなく、特にICANN lookupではヒットしないサイトが多く見られた。

4. 海賊版サイト数の集計:サイトタイプ別・日本の作品の有無

2025年6月時点の出版物海賊版サイトについて、集計結果を示す。

海賊版サイト数は全部で981、うち、日本の作品が確認できたサイトは、914サイトであった。

日本の漫画を扱っている海賊版サイトは依然として多いが、韓国や中国の漫画のみを扱うサイトも多く見られた。

サイトタイプ別では、日本の作品ありのサイトのうち、オンラインリーディングが全体のサイト数の82%を占めた。

日本の作品が確認できなかったサイトはオンラインリーディングの割合が88%と高かった。

表4：サイトタイプ別海賊版サイト数内訳

サイトタイプ	Online Reading	Leech	P2P	総計
日本の作品あり	749	142	23	914
日本の作品なし	59	5	3	67
総計	808	147	26	981

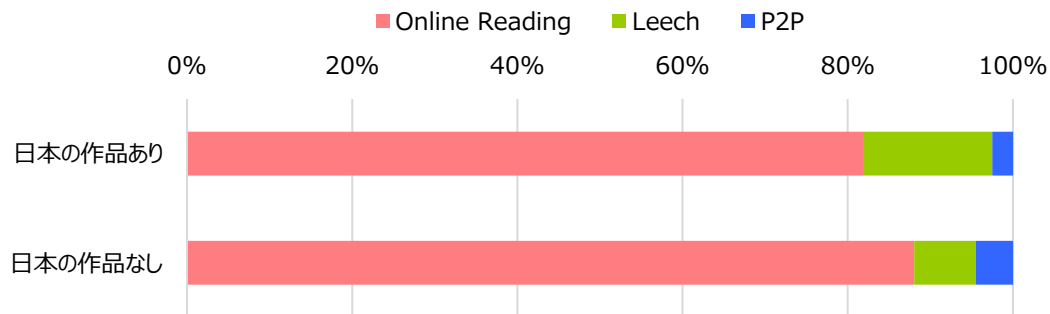


図1：サイトタイプ別海賊版サイト数割合

本報告は、日本の作品が確認できた914サイトを集計対象とする。

4. 海賊版サイト数の集計：閲覧状態

サイトタイプ別のサイト数の割合を図2に示した。サイトタイプ別のサイト数の割合は、オンラインリーディング82%、リーチサイト16%、P2Pサイト2%という結果であった。オンラインリーディングが多い一方、リーチサイトも数多く存在している。図3にサイトの閲覧状態別のサイト数の割合を示した。閲覧状態の分類は表3にある通り、「可」は日本からの閲覧が可能、「不可(SG可)」は日本からは閲覧できなくてもシンガポールから閲覧可能なサイトを示す。「不可(SG可)」が9%を占めており、全体の1割弱のサイトが、日本からのアクセスをブロックし海外でのみ閲覧可能な状態であった。また、リダイレクトするサイトも5%あり、ドメインの変更による新規サイトへの誘導が見られた。

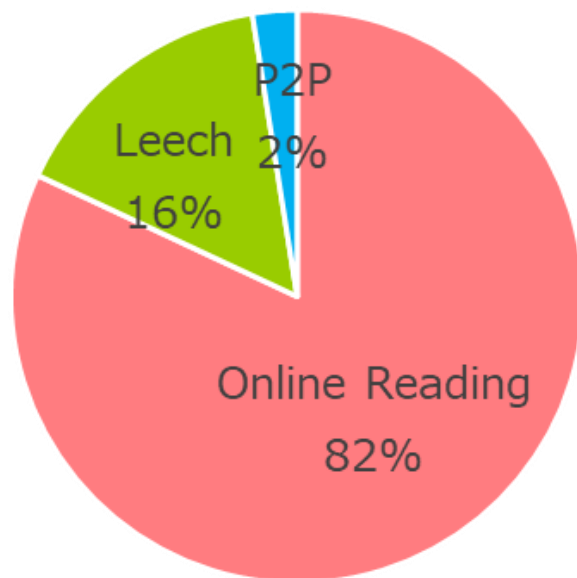


図2：サイトタイプ別海賊版サイト数割合

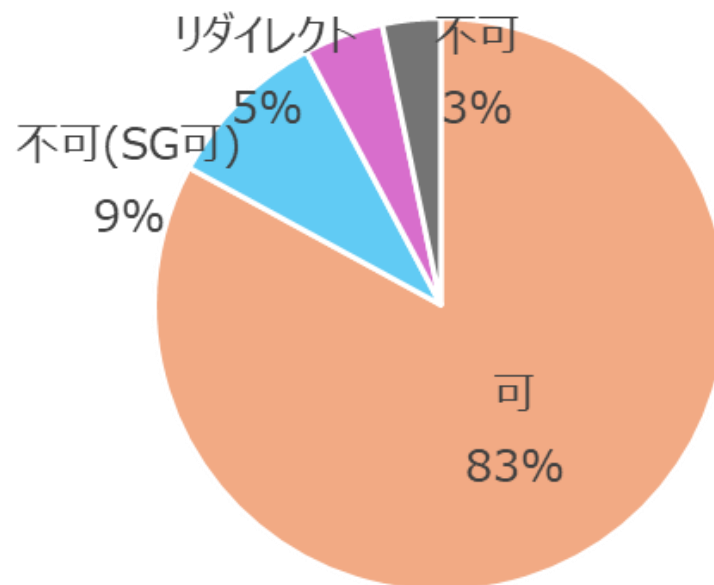


図3：海賊版サイトの閲覧状態別割合

4. 海賊版サイト数の集計：サイトタイプ別閲覧状態

以下に、サイトタイプ別のサイトの閲覧状態の割合を示す。

オンラインリーディングが最も日本から閲覧できるサイトの割合が少なかった。シンガポールから閲覧可能なサイト数の割合はサイトタイプもほぼ同程度の割合であった。オンラインリーディングにてリダイレクトや閲覧不可の割合が高いのは、ドメインの入れ替わりの頻度が高いことを示していると言える。

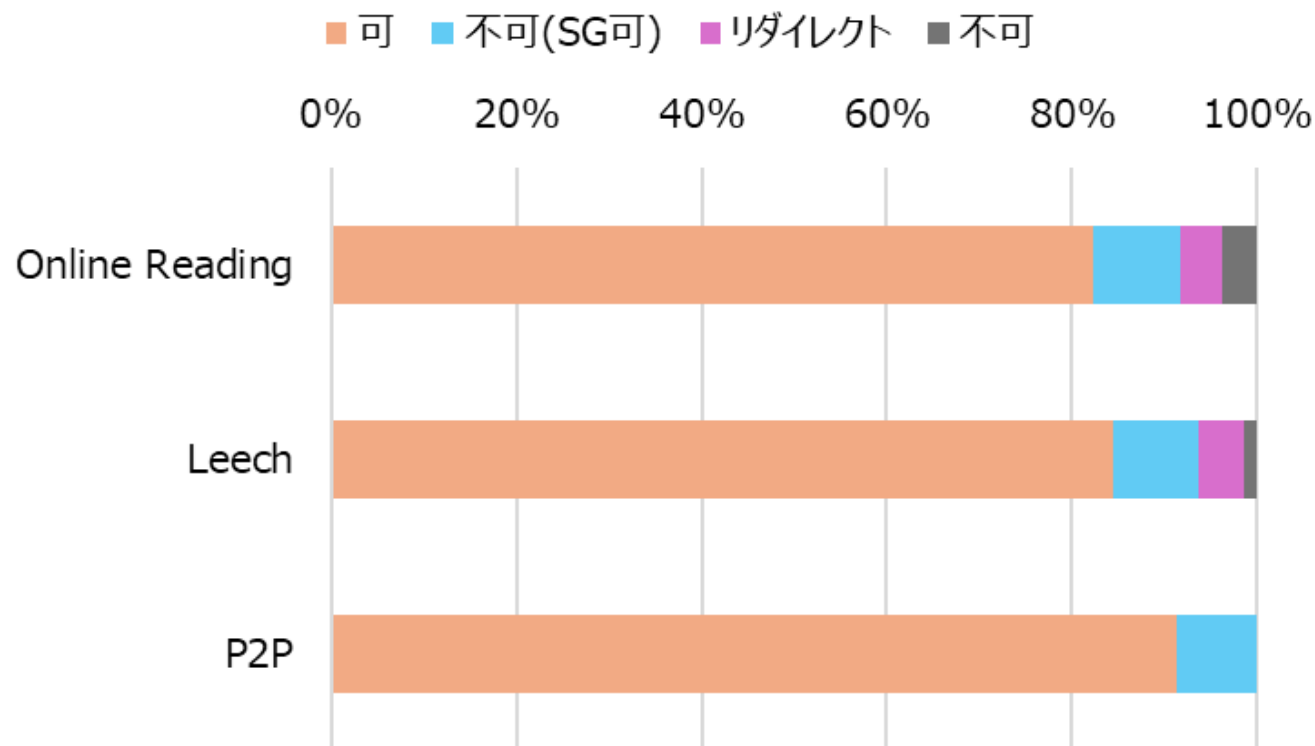


図4：サイトタイプ別のサイト閲覧状態割合

4. 海賊版サイト数の集計：使用言語別

言語別のサイト数を以下に示す。

最も多いのは英語で、全サイト数の約半数を占めている。次いで、日本語の16%、中国語、ベトナム語の6%と続く。

表5：使用言語別サイト数一覧

使用言語	Online Reading	Leech	P2P	総計	割合
英語	394	54	18	466	51%
日本語	103	41		144	16%
中国語	42	12	3	57	6%
ベトナム語	53	3		56	6%
スペイン語	29	13		42	5%
ロシア語	28	4	2	34	4%
タイ語	29	5		34	4%
アラビア語	13	1		14	2%
イタリア語	10			10	1%
フランス語	8	1		9	1%
インドネシア語	8	1		9	1%
韓国語	7	1		8	1%
その他	25	6	0	31	3%
総計	749	142	23	914	100%

4. 海賊版サイト数の集計：広告の有無

広告の有無の割合をサイトタイプ別に示す。

広告の有無は、サイト上に広告表示があるかどうかを調査したもので、隠された広告の有無までは確認していない。全体として約半数のサイトで広告が確認された。リーチサイトは比較的広告のないサイトが多い結果となった。

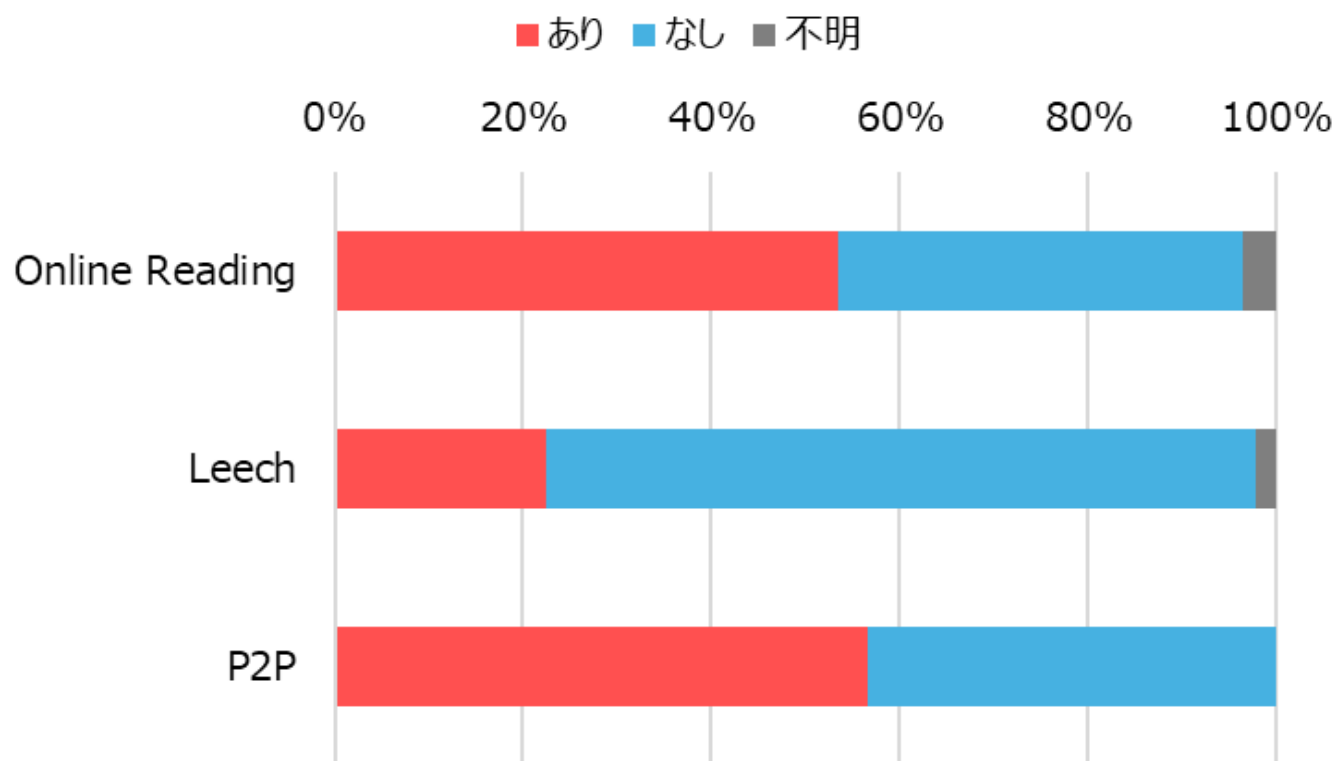


図5：サイトタイプ別広告の有無の割合

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：サイトタイプ別訪問数

次に、サイト計測ツールのトラフィックデータに基づく集計結果を示す。

ABJ様からの指示に従い、トラフィックデータの集計においては、データが正確にとれなかった1サイトを集計から除外した。従って、913サイトの結果を示す。

下表は、サイトタイプ別のWorldwide及び日本からの海賊版サイトへの月間訪問数の合計を表している。Worldwideで海賊版サイトへの訪問が月間28.5億回あり、そのうち日本からの訪問は3.9億回であった。サイトタイプ別ではオンラインリーディングが全体の94%を占め、国外からの訪問が非常に多いことがわかる。

表6：サイトタイプ別月間総訪問数

単位：百万

地域	Online Reading	Leech	P2P	総計
Worldwide	2,667	79	102	2,848
Japan	331	32	27	390

日本国内からの訪問の割合は世界全体の14%であり、Worldwideと同様、オンラインリーディングへの訪問が最も多いが、全体の85%とWorldwideと比べると少なく、リーチサイトやP2Pサイトの利用比率が比較的高い。

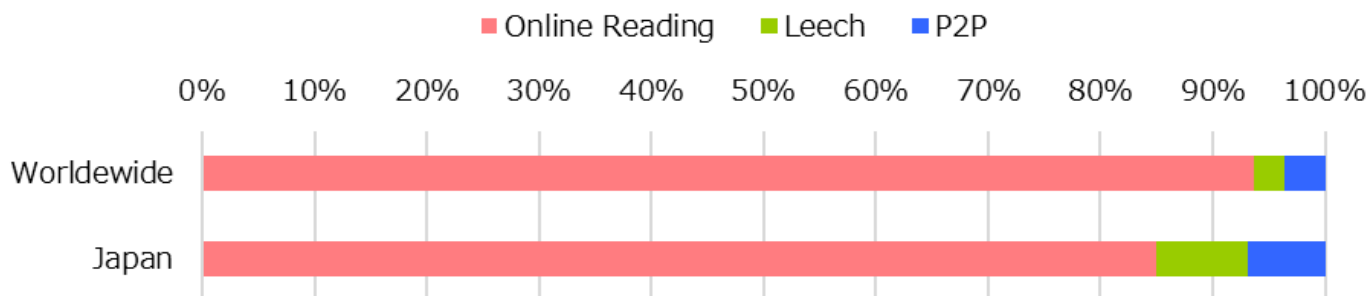


図6：Worldwide及び日本からのサイトタイプ別訪問数割合

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：デバイス別訪問数

デバイス別訪問数割合をWorldwide及びJapanそれぞれについて示す。
どちらもモバイルからの訪問が8割前後を占めている。

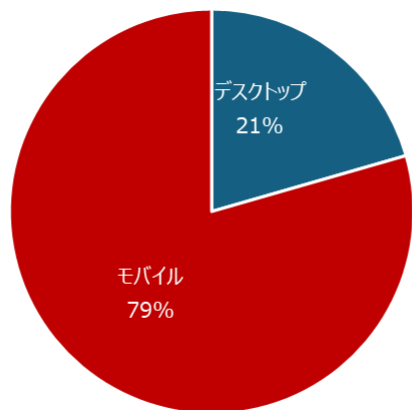


図7：デバイス別訪問数割合（Worldwide）

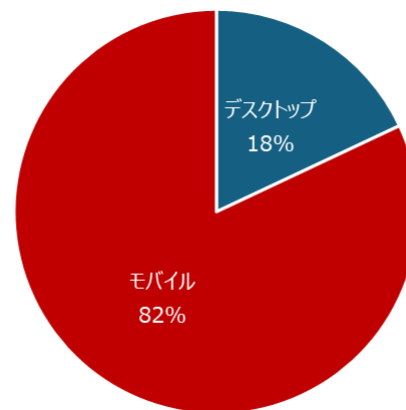


図8：デバイス別訪問数割合（Japan）

サイトタイプ別の訪問割合を図に示す。

オンラインリーディングへの訪問はモバイルからが主であることがわかる。特に、日本からのオンラインリーディングへの訪問の9割以上はモバイルが利用されている。逆にリーチサイト及びP2Pサイトはデスクトップからの利用が半数以上を占めている。

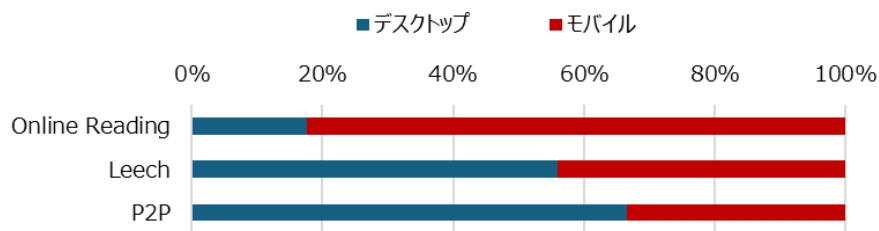


図9：サイトタイプ別のデバイス別訪問数割合（Worldwide）

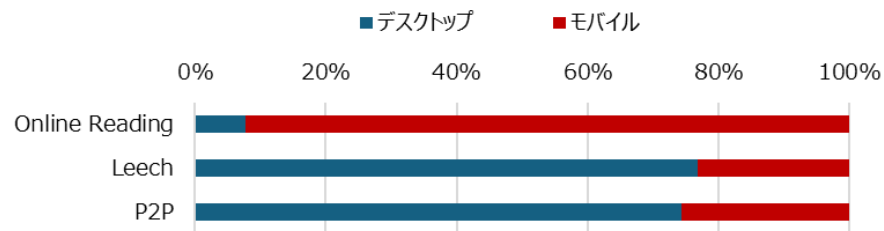


図10：サイトタイプ別のデバイス別訪問数割合（Japan）

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：言語別訪問数

Worldwideにてサイト内の使用言語別の月間訪問数ランキングを以下に示す。

サイト数ベースで半数を占めていた英語のサイトへの訪問数は17億回を超え、全体の6割を超えている。

またスペイン語やロシア語もサイト数ベースよりも比率が高くなっている。

逆に、日本語のサイトへの月間総訪問数は2.7億回を超えているものの、日本語や中国語などアジア圏の言語が使用されているサイトは、相対的に訪問数が少ない傾向にある。

表7：使用言語別の月間総訪問数

単位：百万

使用言語	Online Reading	Leech	P2P	総計	割合
英語	1,639.6	38.7	101.6	1,779.9	62.5%
日本語	250.2	20.0	0.0	270.3	9.5%
スペイン語	168.9	0.5	0.0	169.4	5.9%
ロシア語	148.6	9.2	0.1	157.9	5.5%
ベトナム語	98.3	0.2	0.0	98.5	3.5%
タイ語	85.4	0.3	0.0	85.7	3.0%
日本語、英語	73.8	0.5	0.0	74.3	2.6%
中国語	65.9	4.4	0.2	70.5	2.5%
英語、アラビア語	34.6	0.0	0.0	34.6	1.2%
インドネシア語	32.2	0.0	0.0	32.2	1.1%
アラビア語	25.8	1.6	0.0	27.4	1.0%
イタリア語	14.9	0.0	0.0	14.9	0.5%
その他	28.8	3.7	0.0	32.5	1.1%
総計	2,667.0	79.2	101.8	2,848.0	100.0%

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：国別訪問数

国別の月間訪問数ランキングを以下に示す。

1位日本、2位インドネシア、3位アメリカという結果だった。

特に、上位3か国からのオンラインリーディングへの訪問が非常に多いことがわかる。

上位3か国で全体の36.3%を占めたが、海賊版サイトに訪問が見られた国は123か国・地域に及び、広く閲覧されていることがわかった。

表8：国別の月間総訪問数

単位：百万

国名	Online Reading	Leech	P2P	総計	割合
Japan	331.3	32.1	26.8	390.2	13.7%
Indonesia	324.2	1.6	1.2	327.0	11.5%
United States	295.5	3.9	18.1	317.6	11.2%
Thailand	141.9	1.8	0.9	144.6	5.1%
Vietnam	118.1	0.5	1.5	120.2	4.2%
India	115.2	2.6	1.8	119.6	4.2%
Philippines	103.4	0.4	1.2	105.1	3.7%
Russia	76.0	4.5	0.7	81.1	2.8%
Germany	73.8	1.2	1.4	76.5	2.7%
Mexico	70.6	1.0	1.2	72.8	2.6%
France	61.6	0.6	2.9	65.0	2.3%
Malaysia	59.5	0.4	0.5	60.4	2.1%
その他	896.0	28.5	43.6	968.1	34.0%
総計	2,667.0	79.2	101.8	2,848.0	100.0%

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：言語トップ3の国別訪問数

使用言語トップ3（英語、日本語、スペイン語）海賊版サイトについて国別の月間総訪問数ランキング上位10か国を以下に示す。

1位の英語サイトについては、アメリカとインドネシアからの訪問割合が17%と高く、アジアやヨーロッパの国々がランクインした。

2位の日本語サイトについては97%が日本からの訪問であった。

3位のスペイン語サイトについては2割弱がメキシコからの訪問であった。スペインの他、南米からの訪問が目立つ。

表9：英語、日本語、スペイン語サイトへ国別月間総訪問数割合

英語

国名	訪問数割合
United States	16.9%
Indonesia	16.8%
India	6.6%
Philippines	5.9%
Japan	4.5%
Germany	3.6%
France	3.0%
Malaysia	2.8%
Thailand	2.7%
Canada	2.1%

日本語

国名	訪問数割合
Japan	97.3%
Thailand	0.5%
United States	0.3%
Indonesia	0.3%
Brazil	0.2%
Taiwan	0.2%
Korea, Republic of	0.2%
China	0.1%
India	0.1%
France	0.1%

スペイン語

国名	訪問数割合
Mexico	18.2%
Spain	7.4%
Chile	6.3%
Colombia	6.2%
Argentina	6.0%
Peru	3.7%
Ecuador	2.7%
Venezuela	2.1%
United States	2.0%
Brazil	1.7%

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：言語別滞在時間

使用言語別の月間総滞在時間ランキングを以下に示す。

この集計は、各サイトごとの月間訪問数と平均滞在時間から総滞在時間を算出し、使用言語別に集計したものである。海賊版サイトの中でもオンラインリーディングへの月間総滞在時間は世界全体で7億時間を超え、世界中で海賊版の閲覧に多くの時間が費やされていることがわかる。

言語別総滞在時間の順位は月間訪問数と同じで、1位英語、2位日本語、3位スペイン語という結果だった。

特に、英語のオンラインリーディングの滞在時間が群を抜いており、全体の6割以上を占める結果となった。

また、P2Pサイトについては滞在時間のほとんどが英語のサイトへの訪問であることがわかる。

表10：使用言語別の月間総滞在時間

単位：百万時間

使用言語	Online Reading	Leech	P2P	総計	割合
英語	458.9	2.8	10.7	472.4	65.2%
日本語	66.8	1.7	0.0	68.5	9.5%
スペイン語	40.9	0.0	0.0	40.9	5.6%
ロシア語	35.6	3.9	0.0	39.5	5.4%
タイ語	20.9	0.0	0.0	20.9	2.9%
ベトナム語	20.2	0.0	0.0	20.2	2.8%
日本語、英語	13.6	0.0	0.0	13.6	1.9%
中国語	12.7	0.2	0.0	13.0	1.8%
英語、アラビア語	10.5	0.0	0.0	10.5	1.4%
インドネシア語	10.3	0.0	0.0	10.3	1.4%
アラビア語	6.9	0.0	0.0	6.9	1.0%
イタリア語	2.6	0.0	0.0	2.6	0.4%
その他	5.0	0.4	0.0	5.5	0.8%
総計	704.8	9.2	10.7	724.7	100.0%

5. 海賊版サイトのトラフィックデータ集計：国別滞在時間

国別の月間総滞在時間ランキングを以下に示す。

この集計は、各サイトごとの月間訪問数と国別の訪問数シェア及び平均滞在時間から国別の総滞在時間を算出し、全サイトについて国別に集計したものである。

順位は、1位インドネシア、2位日本、3位アメリカで、月間訪問数ランキングと上位3か国は同じであったが、順位は入れ替わった。

上位3か国の全体に占める割合は36%で、幅広い国で海賊版サイトに滞在し閲覧している様子が窺える。

表11：国別の月間滞在時間

単位：百万時間

国名	Online Reading	Leech	P2P	総計	割合
Indonesia	92.3	0.1	0.1	92.4	12.8%
Japan	83.4	2.9	3.8	90.1	12.4%
United States	79.1	0.3	1.9	81.3	11.2%
India	38.9	0.1	0.1	39.1	5.4%
Thailand	32.5	0.2	0.1	32.7	4.5%
Philippines	29.6	0.0	0.1	29.7	4.1%
Vietnam	22.8	0.0	0.1	22.9	3.2%
Germany	19.3	0.1	0.2	19.5	2.7%
Russia	17.8	1.4	0.1	19.3	2.7%
Malaysia	18.8	0.0	0.0	18.9	2.6%
France	18.2	0.0	0.4	18.6	2.6%
Mexico	17.8	0.1	0.1	18.0	2.5%
その他	234.4	4.0	3.8	242.2	33.4%
総計	704.8	9.2	10.7	724.7	100.0%

6. 海賊版サイトのインフラ情報集計：レジストラ

海賊版サイトが利用しているインフラ情報について集計結果を示す。

ICANN lookupにて確認できたレジストラで最も多く利用されていたのはNAMECHEAP.INCで27%のサイトが利用していた。NAMECHEAP.INCは、アメリカに本社を置くICANN認定の大手レジストラで、価格が安くユーザー情報の秘匿性を重視しているといった特徴を持っている。

なお、913サイトのうち確認できなかったサイトは256サイトに上り、全体の28%を占めた。

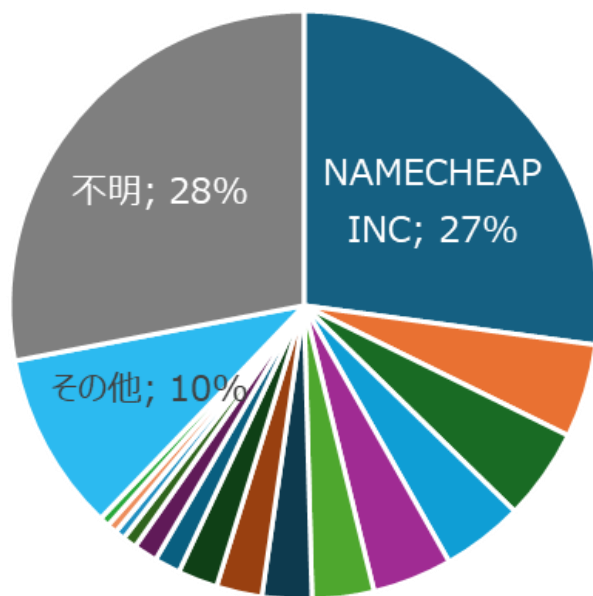


図11：海賊版サイトのレジストラ内訳

表12：海賊版サイトのレジストラ一覧

レジストラ名	サイト数	割合
NAMECHEAP INC	248	27%
NameSilo, LLC	47	5%
GoDaddy.com, LLC	46	5%
Porkbun LLC	41	4%
Name.com, Inc	40	4%
Spaceship, Inc.	31	3%
TUCOWS, INC.	26	3%
Cloudflare, Inc.	23	3%
easyDNS Technologies, Inc.	20	2%
Hostinger Operations, UAB	13	1%
PDR Ltd. d/b/a PublicDomainRegistry.com	12	1%
Squarespace Domains II LLC	7	1%
Registrar of Domain Names REG.RU LLC	5	1%
OVH, SAS	5	1%
ENOM, INC.	5	1%
その他	88	10%
不明	256	28%
総計	913	100%

6. 海賊版サイトのインフラ情報集計：Netblock Owner

Netcraftにて収集したNetblock Ownerの集計結果を以下に示す。

一番多く利用されていたのはCloudflare, Inc.で全体の73%を占めていた。

Cloudflare, Inc.はアメリカ・サンフランシスコに本社を置くCDN（コンテンツデリバリーネットワーク）とセキュリティサービスを提供している企業である。

Cloudflareは低価格でCDNとDDoS防御を提供しており、その仕組み上、サイト運営者は自分のオリジンサーバーのIPアドレスを外部から隠すことが可能になる。

多くの正規サイトがCloudflareを利用している一方で、海賊版サイトの運営にも利用されることが多い。

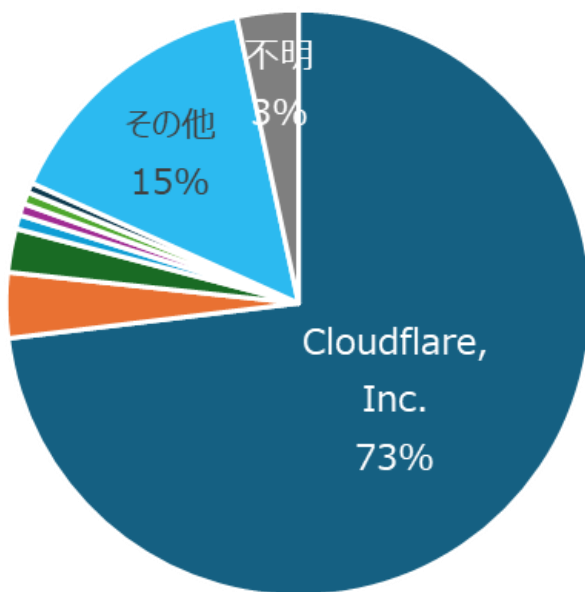


図12：海賊版サイトのNetblock Owner内訳

表13：海賊版サイトのNetblock Owner一覧

Netblock Owner	サイト数	割合
Cloudflare, Inc.	667	73%
Automattic, Inc	33	4%
Google LLC	22	2%
veesp.com clients	7	1%
DDOS-GUARD LTD	6	1%
Amarutu Technology Ltd. Network	6	1%
その他	141	15%
不明	31	3%
総計	913	100%

7. 海賊版サイトによるタダ読みされた金額の推定

国別の海賊版サイトへの月間総滞在時間を基に、各国における日本の出版社のタダ読みされた金額を推定する。

ABJ様と議論の結果、タダ読みされた金額を推定するにあたり、以下の条件と仮定を設定した。

- 1冊の漫画を読むのに必要な時間は30分間（各国共通）（1時間当たり2冊読むことが可能）
- 対象サイトはオンラインリーディングのみとする
- 漫画1冊当たりの価格を500円とする（国ごとに設定も可能）
- サイト内の日本の漫画の割合は考慮しない

仮定に基づき、各国における1か月間のタダ読みされた金額の算出式は以下のとおりである。

国別の月間総閲覧冊数 = 国別の月間総滞在時間 × 2冊（1時間当たり読むことができる冊数）

国別のタダ読みされた金額 = 国別の月間総閲覧冊数 × 500円（1冊当たりの単価）

2025年6月のオンラインリーディング（日本の作品が確認されたサイトのみ）について、世界中の集計結果は以下のとおりであった。

総滞在時間：7億時間

総閲覧冊数：14億冊

タダ読みされた合計額：7048億円

7. 海賊版サイトによるタダ読みされた金額の推定

国別の内訳を以下に示す。

トップはインドネシアで、推定額は923億円、次いで日本、アメリカの順となり、3か国合計で2548億円という集計結果となった。

下表の上位15か国のうち、7か国がアジアで約半数を占めており、主にアジアとアメリカでの被害が大きいと言える。

表14：オンラインリーディングによる国別のタダ読みされた推定金額一覧

	国名	総滞在時間 (単位：百万時間)	総閲覧冊数（推定） (単位：百万冊)	タダ読みされた金額 (推定) (単位：億円)
1	Indonesia	92.26	184.52	922.6
2	Japan	83.43	166.86	834.3
3	United States	79.12	158.24	791.2
4	India	38.89	77.77	388.9
5	Thailand	32.48	64.96	324.8
6	Philippines	29.56	59.12	295.6
7	Vietnam	22.81	45.63	228.1
8	Germany	19.25	38.51	192.5
9	Malaysia	18.81	37.61	188.1
10	France	18.15	36.30	181.5
11	Mexico	17.84	35.68	178.4
12	Russia	17.76	35.52	177.6
13	Saudi Arabia	12.81	25.62	128.1
14	Turkey	12.21	24.42	122.1
15	Ukraine	11.25	22.50	112.5
	その他	198.17	396.33	1,981.7
	合計	704.79	1,409.58	7,047.9

8. まとめ

1. 出版物を扱う海賊版サイトのリストを作成した。**2025年6月**に存在した海賊版サイトは**981サイト**で、そのうち**日本の出版物を扱う海賊版サイトは914サイト**であった。日本の作品を扱うサイトに絞り、調査を進めた。
2. 海賊版サイトをタイプ別に分類した結果、**オンラインリーディング：749サイト、リーチサイト：142サイト、P2Pサイト：23サイト**であった。
3. 2025年6月にアクセスが可能であった海賊版サイトについて、7月以降にアクセス状況を調査した結果、日本からアクセス可能なサイトは8割強にとどまり、日本以外を経由してアクセスが確認できたサイトが1割を占めた。特にオンラインリーディングでは、リダイレクトされるサイトも多く確認された。
4. 海賊版サイトで使用されている言語を調査した結果、**英語を使用したサイトが466サイト**で全体の半数を占めた。次いで、**日本語、中国語**のサイトが多く見られた。
5. 海賊版サイトの中の広告の有無を調査した結果、約半数のサイトに広告が掲載されていることを確認できた。
6. サイト計測ツールを利用して、2025年6月のWorldwide及び日本のトラフィックデータの収集を行い、分析を進めた。分析はデータが正確にとれなかった1サイトを除く913サイトを対象に行った。**Worldwideにおける月間総訪問数は28.5億回、日本からは3.9億回**であった。
7. 海賊版サイトへのデバイス別訪問数割合を調査した結果、**約8割がモバイルからの訪問**であった。特に、オンラインリーディングへの訪問はモバイルの比率が高い。
8. 海賊版サイトの使用言語別に月間訪問数で集計した結果、**英語を使用したサイトへの訪問が全体の63%**を占めた。次いで、**日本語、スペイン語**のサイトへの訪問が多かった。
9. 月間訪問数上位3か国は、**日本、インドネシア、アメリカ**でこの3か国で全体の**36.3%**を占めた。全体で**123か国・地域**からの訪問が確認された。

8. まとめ

10. 海賊版サイトの**滞在時間**について集計を行った。世界全体で1か月間に**7億時間**を超える滞在が確認された。滞在時間を国別に集計したところ、**1位はインドネシア、2位は日本、3位はアメリカ**であった。
11. ICANN lookupを用いて、海賊版サイトが利用しているレジストラを調査した結果、**NAMECHEAP.INC**が最も多く、全体の**27%**を占めた。
12. Netcraftツールを用いて、Netblock Ownerを調査したところ、**Cloudflare,Inc.**が最も多く、全体の**73%**を占めた。
13. オンラインリーディングによる日本の出版物の**タダ読みされた金額**を推定した。その結果、2025年6月の全世界の合計額は**7048億円**と推定された。最もタダ読みされた金額が大きかったのは**インドネシア**で**923億円**と推定された。地域別ではアジアの国々が上位にランクインしている。